



むっごろ



武雄温泉のシンボル「楼門」や遠くに御船山を望む

7

会報 むっごろ

昭和 59 年 7 月 7 日 発行
 福岡市佐賀県人会
 (発行責任者 溝上 嘉幸)
 福岡市中央区天神 4 丁目 1-6
 昭和セントラルビル内 (〒810)
 ☎ 092-761-8253
 制作 (有)タナカ製本印刷所
 ☎ 092-441-2552

な顔をあわせて楽しくお話し合いをしたいものです。日ごろの「カミシモことば」を忘れて遠慮なく、ふるさとの佐賀弁でやりましょう。

さらに、わざわざ佐賀県人会にご出席いただいた香月熊雄・知事、井本勇・副知事のお話にありましたように、ことし、佐



この春、「寒さの居座わり」が話題になりました。会員のみなさんは、いかがでしたか——

きたる七月七日、お集まりいただき福岡市佐賀県人会「昭和五十九年度定期総会」には、先輩の方たち、同じ世代の方たち、若い仲間の方たち、そろって元氣



写真説明 あいさつする金子宜嗣・佐賀県人会長（右上）▽右から井本・佐賀県副知事永倉三郎・名誉会長、金子宜嗣・会長（右中）▽新しい四人の常任理事（右下）▽みんな「むつごろ」（上）▽会報「むつごろ」も読まれました（中）▽出番をまつキレイどころです（下）

七月七日の定期総会にはみんな元氣な顔をあわせましょう

佐賀県人会・会長 金子宜嗣

国公立立大七十六校のうち全国ベスト5——という好成績を収めた朗報がありました。誠に喜ばしいことです。

また、この四月には、県都佐賀市や県内各地において、「小さな県に大きな活力を」をキャッチフレーズに、佐賀県勢の浮揚を図るフォーラムが開催され

て、県民多数の注目と関心を集めました。

このフォーラムのねらいは、かつて江戸時代の末期、佐賀藩は貧乏のどん底にあえいでいたが、藩ぐるみの節儉生活の励行や特産品を育成して財源を蓄積。いちはやく西欧の先進文化・技術を取り入れ、優秀な人材を育成。これらの人たちは明治維新や明治時代に国のリーダー役を果たし、大活躍をみせたのが承知の通りです。

そこで、再び、このような佐賀県の浮揚・振興を図るのが目的。「黙っていてもダメだ」「みんなでドシドシ意見を話しあい、活力向上をしよう」という

わけです。「県民一人ひとりが、積極的に考えて、自分たちの力、みんなのチエを出しあい、郷土の活性化を推進しよう」といった活発な声も聞かれて、心強さを感じました。

七月七日は「七夕」——。「彦星」と「織女星」が、年に一回、「天の川」を渡り対面を楽しむ夜——という伝説があり、県人会総会にふさわしいですね。佐賀県人会の充実・発展は、会員一人ひとりが、一人でも多くの仲間をつくり、お互いに理解しあい、助けあうことが大切だと確信します。県人会の集まりでは、つとめて交友を広げてお互いに啓発しあいましょう。

そして、会員のみなさんとともに、佐賀県人会とふるさと佐賀県の発展に尽力したいと考えています。皆様のご協力をお願いいたします。（昭和自動車・社長 唐津市出身）

医薬品総合卸

株式会社 川口屋

代表取締役社長 城島民雄

福岡市中央区警固1丁目15番38号
TEL 092-711-2725 (代表)

「会員の相互理解と交流を深めよう」

…にぎわった昭和59年新春例会



佐賀弁のおしゃべりもはずむ 喜ばれた郷里の味のおみやげ

福岡市佐賀県人会「昭和五十九年新春例会」は、さる二月二十五日、「右近」（福岡市博多区住吉二丁目）で開き、井本勇・佐賀県副知事にもおいでいたのをはじめ来賓や会員約八〇人が出席して、「ひさしぶりな夕」。「元氣やったかんた」の懐かしい佐賀弁も大手をふってとびかい、盛況でした。

この日、待ちかねていた人たちの出足は早く、さしもの広間もぎっしり満員。開会までのひととき、県人会報「むつごろ

」、郷土の県紙「佐賀新聞」が熱心に読まれていました。

会報「むつごろ」で近況を知らせよう

はじめに吉田正勝・副会長は「会員の連帯感を強めるには相互理解と交流が大切。会報に近況や気づいたことをドシドシお知らせください」と呼びかけ、永倉三郎・名誉会長、金子宜嗣・会長が、ともに元氣な顔をみせて「福岡都市圏に住む佐賀県人の数は、各県のトップです。会員みんなが、もっとガッツリ

手を結びあい、佐賀県人会をさらに発展させよう」と、明るい表情であいさつしました。

「豊かな佐賀県づくりに」にも協力しよう

井本副知事は、鳥栖・久留米テクノポリスや企業誘致など現状や長期振興計画をからませて「豊かな佐賀県づくり」を説明「佐賀県の浮揚発展のために力を貸してください」と要望しました。

ついで、新任の常任理事四人が紹介されました。

ひきつづき、恒例のこん親パーティーにはいり、日本舞踊、カラオケの自慢なども人気を集めてにぎわいました。

帰りに、小城半蔵はじめ佐賀県特産品のおみやげがブレゼントされ、喜ばれていました。

新しい常任理事四人

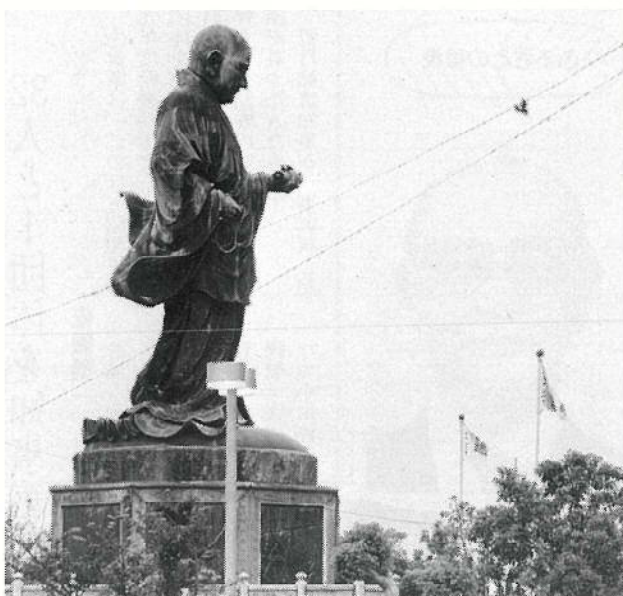
福岡市佐賀県人会は、新しく常任理事制を設けて、つぎの四人を選任しました。

無津呂繁美 佐賀県富士町出身

▽原進 養基郡基山町出身

▽田中秀男 伊万里市出身

▽神原祥光 鹿島市出身



建立75年目に銅像の体内調べ 狂いが無い細心の工法に感心

東公園の銅像物語り ④

日蓮上人の銅像は、建立七十五年目に当たる昭和五十四年六月十七日初めて扉が開かれて、体内の秘密が解明され、地元新聞の記事にも報道されています。これらをもとに紹介しましょう（亀山上皇銅像の体内調査は、まだ実施されていないの

で割愛します）
昭和54年6月に日蓮上人銅像の内部調査
六月十七日午後五時三〇分、日蓮上人の銅像前において安全祈願を行い、銅像護持教会幹部が立ち会い台座後部にある出入口扉を開き、内部調査を開始し

て翌十八日まで実施しました。調査に当たったのは、主に研究グループ代表の中牟田佳彰・佐賀大助教授（美術工芸科・福岡県文化財専門委員）、田中一幸・同講師（美術工芸科）の二人でした。
接合部分にスキ間もない精密仕上げぶり
工法の差ですが、有名な「奈良の大仏」は、下台から上部へ順次に「鑄（い）接ぎ」して一体に仕上げています。ところが日蓮上人銅像では、首・手部分は三ブロック、胴体部分が十七ブロック——合計二十ブロックに分け、各接合面を精密に仕上げ、真鍮（しんちゅう）ボルトとナットを使い、締め付けています。
この結合部分は、建立後七十五年たった現在でも外からはスジ目も見えず、中からもスキ間もわからない密着ぶりでした。これについて、当初は部分組立て・鑄掛け接ぎしたあとで表面を削りならし、仕上げをしたものではないか——と予想され

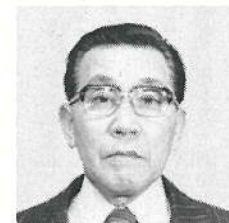
ていました。それくらい精密な工作ぶりでした。
部分ごとに高度な応力計算のボルト組み
鑄造工法についても、美術学校で製作した頭部には、上型と下型を支える支柱跡があり、修復されています。だが、胴体部分には、支柱跡が全く見えません。
一ブロックは、厚さ二センチくらい、重さ三ト前後あり、この薄くて、広い、大きなものを鑄造するのに上型と下型との間に支柱も入れず、上型を支えていたとすれば、どんな工法でやったのか謎です。
また、ボルト穴も、重量のかり方により、穴の間隔を考慮して、平面部は三十センチおき、斜面や複雑な面は二十一センチ、縦の部分は切断面を受けるので十五センチといったように、高度の数値計算がされています。
ブロック相互の接合部分のボルト穴も、少しでもズレがあると差し込むことができませんが、たった一個所違っているだけという、実に見事な製作技術がうかがえます。
（筆者は、福岡市中央区今泉二丁目四一三二一七〇二、武内良次さん）

ホテル

はかた会館

福岡市中央区薬院4丁目21-1
TEL 521-1361(代)

宿泊・会議
宴会・婚礼



無津呂 繁 美さん

故郷は、古湯温泉、北山ダム自然公園がある佐賀郡富士町上無津呂地区です。六ヶ先に「白糸の滝」（福岡県糸島郡前原町）があり、この間、福岡市街地の景観は素晴らしいものです。太平洋戦争のときは、海軍の水雷戦隊にいて、レイテ作戦では二回目の夜襲作戦のとき乗艦がやられ約七時間漂流。僚艦に救助されて内地に帰還しました。艦隊残務処理を終わったら特攻戦隊司令部の命令をうけました。鹿児島・宮崎県の南岸一帯を守り、本土上陸の敵を阻止する人間魚雷部隊（回天隊）でした。

戦後、福岡市で商売

三ヶ月ほど実家について農業従事していたが、「このままではダメになる」と思い、親類を頼り昭和二十年十二月、福岡市の食品関係を探うところに就職。二十二年七月、住吉地区で配給登録店に当選。これまでに三十七年間、青果物・食料品の販売営業をしています。

福岡市に出て自営37年間に 佐賀県産の青果物交流にも

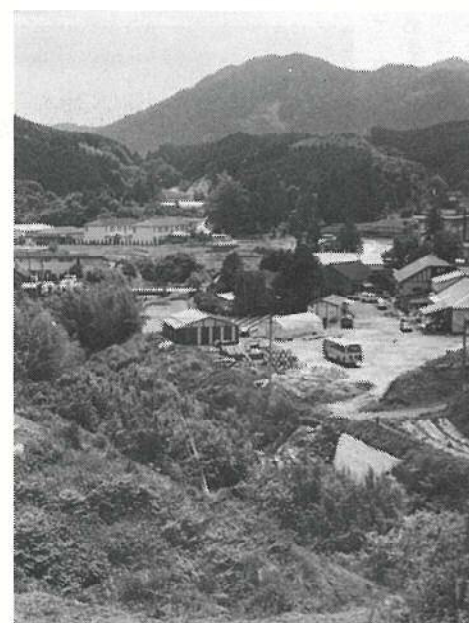
佐賀県人会常任理事

昭和34年に県人会入り

三十四年、住吉地区で佐賀県人会に入会。この間、副支部長や支部長が病気になるため、支部長代理格として、住吉・美野島地区をカバリー。五十年、佐賀県人会の常任幹事を命ぜられました。

県人会総会とき、永倉三郎会長（現・名誉会長）が、「佐賀もんは、お互いが助け合って発展せねばいかん。県人会の世話をしつかり頼むよ。私でできることは、私もします」と言っているのを見ては、「佐賀県人のことをこんなに思っていたにひたりました。」と、非常な喜びを感じました。

佐賀産の流通に努力



無津呂さんの母校がある富士町中原地区

永倉会長のあと、金子宜嗣会長が引継がれたが、大変に愛郷心にあふれるりつばな方であり、私たちが役員一同喜んでいました。郷土佐賀県は、隣県に福岡市（人口百四十万四千八百人）の大消費地をもち、福岡大同青果市場に年間出荷量は野菜約一万

無津呂 繁 美さん

ト、果物約五千ト、とくにレンコン・キュウリ・トマト・タマネギ・レタスは五割以上が佐賀県産です。最近、メロン等も増加しています。

福岡市の中央市場である福岡

大同青果の専務・常務は、私の親友でもあり、市場役員を二十一年間務めて、佐賀産地との交流研修などに配慮努力を行って

県人会に頑張りたい

佐賀県人会は、会員お互いが相互理解を深めて、助け合い、励ましあい、発展しなくてはならないと思います。私は、今回、常任理事の大任をいただきましたが、会員皆様のご指導をうけ、佐賀県人会の発展のために懸命の努力をいたすつもりであります。よろしくお願いいたします（板付ショッピングセンター理事長 佐賀郡富士町出身）

< 電気設備工事・設計施工 >

株式会社 島田電気商会

代表取締役会長 島田 常雄
代表取締役社長 島田 稔
本社 福岡市中央区薬院2丁目19番27号
出張所 北九州・長崎・宮崎・鹿児島
電話代表 (761) 7035

32人と1団体を知事表彰

佐賀県 県政功労者

佐賀県は、このほど昭和五十九年度県政功労者三十二人と一団体を知事表彰しました。地方自治、産業振興、保健衛生、教育文化や治安の県政各分野に功績があった人々です。

佐賀県は、このほど昭和五十九年度県政功労者三十二人と一団体を知事表彰しました。地方自治、産業振興、保健衛生、教育文化や治安の県政各分野に功績があった人々です。

ふるさとと首長



有田町 町長 青木 類次さん

古い伝統もつ焼き物とニューセラで町の振興

青木類次町長は、昭和十年早稲田大学商学部を卒業。二十四年から佐賀地方労働委員、三十四年から有田町議会議員（一期）、三十八年有田町長に初当選して六期目。七十四歳。佐賀県町村会副会長でもあります。陶都・有田は、わが国の白磁創始地であり、三百年の伝統が誇りです。

この町発展振興のために、①有田焼の活性化②焼き物の歴史的環境を生かした観光事業の振

気の低迷に悩んだが、このところ景気回復の期待も大きい。これにあわせて、活性化のために民間の潜在力をひき出し、国や県のより一層のご指導助力をうけ、町行政や財政の合理化・省力化を積極的に推進したい」と意欲的です。

名物「有田陶器市」は、毎年四月二十九日―五月五日まで町あけて開催し、ことしは全国各地から八十六万人が集まりました。

佐賀県は、四月一日付けで知事部局・教育庁の合計千二百五十九人の人事異動を実施。事務処理合理化のために行政管理室六十二年開業を見込む全国植樹祭準備室を新設などの機構改革を実施しました。人事異動の主なものは部長級はなく、部次長級は教育長を含めて二十三人、課長級から昇格十三人、部次長級の退職十三人でした。

佐賀県は、四月一日付けで知事部局・教育庁の合計千二百五十九人の人事異動を実施。事務処理合理化のために行政管理室六十二年開業を見込む全国植樹祭準備室を新設などの機構改革を実施しました。人事異動の主なものは部長級はなく、部次長級は教育長を含めて二十三人、課長級から昇格十三人、部次長級の退職十三人でした。

県人会にひとこと 永い歴史と伝統の陶芸を継承し、近代人の生活に調和した有田焼は国内外に高く評価されています。この有田焼を福岡県民のみなさんに、ご愛用していただくようにお願いしていただきたい。

佐賀県は、四月一日付けで知事部局・教育庁の合計千二百五十九人の人事異動を実施。事務処理合理化のために行政管理室六十二年開業を見込む全国植樹祭準備室を新設などの機構改革を実施しました。人事異動の主なものは部長級はなく、部次長級は教育長を含めて二十三人、課長級から昇格十三人、部次長級の退職十三人でした。

佐賀県は、四月一日付けで知事部局・教育庁の合計千二百五十九人の人事異動を実施。事務処理合理化のために行政管理室六十二年開業を見込む全国植樹祭準備室を新設などの機構改革を実施しました。人事異動の主なものは部長級はなく、部次長級は教育長を含めて二十三人、課長級から昇格十三人、部次長級の退職十三人でした。



さがの昔話

丘陵中腹にある洞穴に大小58体の石仏像「鶴殿石仏」群は、高さ二百五〇センチの丘陵中腹の洞穴

県内に唯一つ岩壁に仏像群 空海作という相知・鶴殿石仏

専門家の調べでは「密教色彩が濃い仏像もあるところから、初め観音信仰の聖地だったが、のちに密教的な信仰が加わったのだろう」といいます。



1180年前、空海は海を渡り唐に留学。空海はほんとうに訪れたのだろうか。

弘法大師空海は、四国・讃岐国多度郡（普通寺市）の人。郡司・佐伯直田公の子、幼名真魚（まお）といひます。京に上り、伊予親王の侍講だった叔父阿刀大足に教えをうけたが、のちに私度僧となり、山岳修行に出ました。延暦二十三年（804）、遣唐使の藤原葛野麻呂に同行、最澄（伝教大師）とともに肥前国田ノ浦を出帆。暴風雨にあい、中国・福州の近くに漂着しまし

た。このあと陸路や運河をたどり、難波（なにわ）出発のあと七カ月ぶりに唐都・長安に着いたといひます。

長安・青龍寺の恵果が伝法阿闍梨の灌頂。空海が訪れたのは唐朝・玄宗帝の時代。詩人白居易（白居易）もいました。儒教、道教、景教（キリスト教の一派）、拝火教、マニ教、仏教も伝来していた、国際的な政治文化の中心地でした。

さつそく諸大寺を巡って、般若三蔵訳「新訳華嚴經」「大乗理趣六波羅密經」「守護国界主陀羅尼經」といった經典を入手しました。また、幸いにも中国密教を確立した唐僧不空の高弟である青龍寺の阿闍梨（あじやり）恵果に認められて、「伝法阿闍梨位」との灌頂をうけ、「遍照金剛」と称することになりました。

靈窟は6万年―17万年前に海食された洞「鶴殿石仏」群は、相知町緑町にあり、国鉄唐津線相知駅から南西に歩いて約二十分。古第三紀層の砂岩丘陵の標高約二〇〇センチの洞穴があり、この壁面に刻まれています。「この洞穴は約六万年―十五万年昔、海食によりできた」と推定されています。

「大師さん伝説」は各地に数多い。佐賀県にも、ほかに「筑後川のエツ」伝説などが語り継がれています。

岩壁に、仏像を刻んだ磨崖仏は、九州で有名なものに「臼杵磨崖仏」（大分県臼杵市）、「善光寺磨崖仏」（同緒方町）、「熊野磨崖仏」（同豊後高田市）などがあります。「鶴殿石仏」群は、県内にただ一個所しかないとみられ磨崖仏であり、貴重な文化財です。

この周辺には「見返りの滝」「作礼山」（標高887メートル）、「八幡岳」（同764メートル）などもあります。

中国密教の最後の輝きを灯して入寂した師恵果に「早く日本へ帰り、密教を弘布せよ」の遺言をうけ、遣唐使・高階遠成の一行とともに大同元年（806）太宰府に帰国しました。

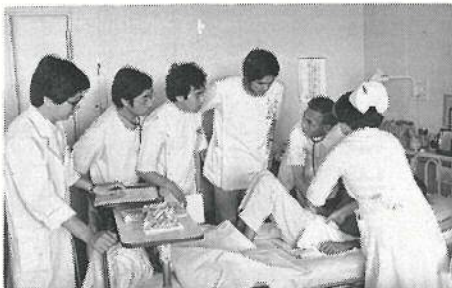
医師国試に全国5位

佐賀医大 初の卒業生

国立佐賀医大（古川哲二学長）は、今春の医師国家試験において、初の卒業生九十一人が受験、八十九人合格。合格率九七・八％は、国公私立医大七十六校の五位という好成績でした。佐賀医大は、昭和五十三年四月佐賀市鍋島町に開校。県内初の医大。第一回生百二人が入学しました。この春、留年など十一人を除いて九十一人卒業。さる四月七日―八日二日間、医師国家試験に挑戦しました。合格率九七・八％は、国公立



佐賀医大のキャンパス



病院研修の佐賀医大生

「エツ料理」はいかが

諸富町 筑後川名物

筑後川では初夏の風物詩「エツ」の漁のシーズン。地元佐賀郡諸富町では、エツ料理が人気を呼んでいます。エツは、カタクチイワシ科の珍魚。体長三〇センチ四〇センチくらいでアシの葉にそっくり。小骨にキメ細かく包丁を入れおいしく食べられます。刺し身

「メラ・ピーク」を征服

ヒマラヤ 伊万里市山岳会

伊万里市山岳会のメラ・ピーク登山隊（岡崎正伸隊長・七人）は、さる四月二十九日、ヒマラヤの「メラ・ピーク」（標高六四七六メートル）の登山を達成して、五月二〇日、伊万里市に帰り、竹内通教同市長はじめ市あげての迎えをうけました。伊万里市山岳会は、ヒマラヤ挑戦、メラ・ピーク登山も初めてで、二次にわたるアタックもともに成功するラッキーぶり。山頂には、こし市制三〇周年の伊万里市旗、創刊一〇〇周年の佐賀新聞社旗を立ててきました。この登山成功について、岡崎隊長は「チームワークのよさ、

2199人が動いた

佐賀県教職員の異動

佐賀県では、この春、教職員の定期人事異動規模は合計二千九百九十九人でした。うち、小中学校分は六百八十二人、県立学校分が五百七十七人でした。

教育庁次長、県立学校長級はつぎの通りです。

教育次長・学校教育課長事務取扱（学校教育課長）釈憲正▽教育センター所長（学校教育課参事）庄島奎介
佐賀西高校長（同教頭）原正

水▽三養基高校長（同教頭）梁井進▽白石高校長（同教頭）筒井直▽唐津農高校長（神崎農高教頭）山口弘
佐賀工高校長（鳥栖工高教頭）大坪晃▽多久工高校長（同教頭）白浜博▽嬉野商高校長（唐津商高校長）吉田正鋼▽中原養護学校長（伊万里高教頭）牟田晃
伊万里養護学校長（佐農芸高教頭）江島竜也▽佐賀東高校長（白石高校長）松永理水▽小城高校長（佐賀東高校長）原俊一▽鳥栖高校長（伊万里商高校長）中村司
伊万里農林高校長（唐津農高校長）北島豊▽伊万里商高校長（伊万里養護学校長）八田定

武雄神社
流鎗馬（やぶさめ）

天平七年（735）創建と伝えます。武内宿禰、神功皇后が祭神。武雄市の御船山南ふもとにあります。流鎗馬は、毎年十月二十三日に奉納の神事。緋（ひ）の衣、綾笠、真紅の母衣（ほろ）姿の騎手が、馬を走らせて、弓矢で的を射る勇壮なものです。鎌倉時代（約七百五十年前）からの伝統行事です。

佐賀県警の定期異動

佐賀県警は、この春、定期人事異動を行いました。幹部クラスは警部補以上、一般職員を含めて九十五人でした。

主なものはつぎの通りでした
刑事部長（警備部長）原口俊春▽警備部長（県総務部総務学事課参事）中島守▽佐賀署長（唐津署長）前田武郎▽防犯部長（警察学校長）溝田平吾▽唐津署長（伊万里署長）遠矢輝彦▽警察学校長（警務課長）森永舜太▽鳥栖署長（武雄署長）若林光義
警務課長（外勤課長）小柳馨

▽武雄署長（鑑識課長）山下哲夫▽伊万里署長（神崎署長）江永満蔵▽鑑識課長（白石署長）城島文芳▽防犯少年課長（総務課長）多良繁美
総務課長（有田署長）久保田満▽外勤課長（保安課長）尾崎俊行▽監察官室長（嬉野署長）南武見▽保安課長（防犯少年課少年対策室長）馬場重利▽神崎署長（警備二課長）前田右海彦
白石署長（運転免許課長）戸渡文雄▽運転免許課長（呼子署長）隈本英彦▽有田署長（機動隊長）鶴崎敏範▽相知署長（交通機動隊長）山田幸夫▽諸富署長（佐賀署副署長）井田徳和▽

知られています。

古くからの伝統祭礼。「起源はよく判らない」（町役場）く

海を渡る祇園山笠

らい古いそうです。
呼子町は松浦半島の北端にあ

り、有名な中国史書（魏志倭人

佐賀の祭り

佐賀市あけてのサマーフェスティバル「納涼さがまつり」は、きたる八月五日（予定）に開催し

納涼さがまつり

市内の中央大通り「歩行者天国」を舞台に盛大なイベントでにぎわいます。

このあと「お祭り広場」を中心に、ミコシ行進、ミニ綱引、納涼おどり——といった催しが

基山町 三養基郡。福岡県と県境の町。面積二十二・〇平方キロ。
町内には、草スキーの名所「基山（404メートル）」、ツツジ寺「大興善寺」が有名。
嬉野署長（鳥栖署次長）永田正昭
呼子署長（交通企画課交通規制官）二宮貞雄▽機動隊長（警備一課次席）小川正之▽交通機動隊長（警務課留置管理官）的野恒喜▽佐賀署副署長（会計課会計指導官）大宅良孝
警務課警務調査官（運転免許

試験場次席）藤本真▽交通企画課交通規制官（総務課広報官）高柳太郎▽警備二課長（警察庁警備局外事課長補佐）江頭淳
総務課広報官（会計課次席）中島一誠▽警務課留置管理官（教養課次席）山田進▽防犯少年課少年対策室長（同課次席）松尾隆弘▽外勤課外勤管理官兼次席（神崎署次長）横尾紋太郎▽警備一課次席（武雄署次長）徳永章
運転免許試験場次席（交通課次席）田中喜久治▽鳥栖署次長（警察学校教頭）久富功一郎▽伊万里署次長（白石署次長）古賀和夫



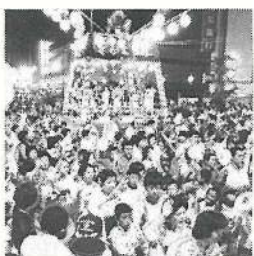
いっぱい。

ユカタ姿の市民たちが、赤や黄のボンボリがゆれる舞台を囲んで、おどりの人波の輪を描く納涼おどりが人気を呼んでいます。

会員のみなさんも、ぜひ、「納涼さがまつり」に参加してください。

かる〜くて、さっぱり
リケンサラダ油

理研農産化工株式会社



昭和五十八年五月、伊万里支店長から福岡支店長に着任。男、女行員三十八人のリーダー。西南学院大（福岡市）を卒業。二十六年に佐賀銀行入行。小倉・牛津・久留米・伊万里の各支店を回り、県外勤務も多い。同行の福岡地区本部（十二店舗）の大車掌・地区本部長（常務取締役）は同郷の先輩。気心知りあった名コンビです。家族ぐるみ福岡市にやってきた。「支店長は地元に住み、税金を払い、地元にとけこまなくてはならない」がモットー。毎

活躍する佐賀県人たち

前任は佐賀県庁前支店長。さる五月一日付で福岡支店長になったばかり。

西南学院大（福岡市）を卒業。三十一年に佐賀相互銀行入行。初任地は唐津支店。本店業務・審査・企画・人事・経理・事務の各課、五十二年からは佐賀東・川副・県庁前の各支店長。この間SBK（相銀コンピュータ共同利用システム）にも三年半、金融業務に精通したベテラン。福岡支店は、エレデ寿屋前交差点の北西側。行員男女十八人います。「行員の和」「地元

「地元にとけこみ、縁をひろげた支店づくりをしたい」

佐賀銀行・取締役福岡支店長 多島哲雄さん
朝、「おはよう」と笑顔を見せ、出勤。午前十時にはお得意先へ。お得意先の新規開拓には、



「お得意先の新規開拓には、トクする情報」の提供が不可欠。このためには生活にリズムをつけ、少しの時間でも勉強しよう」と部下に指導しています。福岡支店のお利用客は、佐賀

金融業務に精通したベテラン、ユニークな記念品好評

佐賀相互銀行・福岡支店長 山崎五郎さん
縁をのびした銀行」がモットー。客に、支店行員たちが、まごころをこめた手づくりの折り紙「ヒナ人形」（三月）、「武者かぶと」（五月）などを贈り、ユニークな試みが評判です。同支店は業績好調。トップの本店に、追い



つき、追いこせ」と支店全員がんばっています。という事です。利用客は、周辺の地域住民や会社のはか佐賀県人も多いそうです。「預金、為替決済や融資などにも気軽にご利用ください」。佐賀県人会のみなさんに呼びかけています。趣味は、スポーツ全般。とくに学生時代は卓球の国体選手でした。酒やゴルフ（プライベートH20）は、「まあまあくらい」。日曜大工は好きだが、しばらくはお休み。福岡市南区井尻の同行井尻寮に住んでいます。佐賀市出身です。

県外にも毎日お届け
記念特集にご協力ください。



ありがとうございます。

創刊100周年

11万0200部

県内最高の発行部数です。

佐賀新聞社
佐賀市松原1丁目3-18
☎ 0952 (22) 1411 〒840
福岡支社
福岡市中央区天神3丁目3-11 新梅居ビル
☎ 092 (751) 2648 〒810

新会員ご紹介

（敬称略）氏名、連絡先、電話番号、職業、出身地の順

（会員）

倉光 静馬

▽三和仮設ハウス▽唐津市

佐賀県人の動き

井手 音之助 佐賀相互銀行・取締役営業部長（五月一日付）

趣味のサーク 同じ趣味の仲間におさそい 間の輪をひろげよう。

ゴルフ、マージャン、囲碁、将棋、謡曲、絵画、短歌、俳句、園芸、盆栽、ホビーづくり、合唱、旅行、サイクリング、ジョギング、山登り、そのほか希望のサークルです。

住所・氏名・年齢・電話番号などを電話か、はがきで、ご連絡ください。

あて先は、電092（761）8253、〒810福岡市中央区天神四丁目一六、昭和セントラルビル、佐賀県人会事務局会員の作品をお「会報むつごろ」紙面を通じて、相互交流を深めまし

け）▽前・取締役福岡支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

山崎 五郎 佐賀相互銀行・福岡支店長（同日付）▽前・佐賀県庁前支店長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

大串 梓 佐賀銀行・常務取締役福岡地区本部長（五十八年六月二十九日付）▽前・取締役人事部長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

多島 哲雄 佐賀銀行・取締役福岡支店長（五十八年七月十六日付）▽前・伊万里支店長

編集デスク

七月七日は「七夕（たなばた）」。金銀をちりばめたような夏の夜空の真ん中で、「天の川」をはさんで暮らす、「織姫（織女星）」と「牛郎（牽牛星）」が、二人で会い、愛を語らう——と、星座物語に伝えます。昔の人のロマンチックな心が楽しい。

佐賀県人会報「むつごろ」（第7号）をお届けいたします。表紙は、地元武雄市役所のご好意により「武雄温泉」のシンボルの楼門、中心街の写真で飾りました。連載シリーズ「日蓮上人銅像物語」は建立七十五年目に実施された調査結果を伝えます。筆者武内良次さんのご苦勞に感謝します。「ふるさと」の「首長」は有田町長・青木類次さんです。陶都有田は、わが国の白磁発祥地です。「九州陶磁文化資料館」の展示・解説は見事なものです。機会をみて、ぜひ一度、訪れてください。

これからは、夏本番です。とくに、健康と食品衛生に、ご留意ください。

「ふるさとニュース」「佐賀の民話」「佐賀の祭り」などの記事・写真は、佐賀新聞社の提供をうけました。

（広報委員会）

佐賀県人会59年度定期総会

7月7日午後1時から はかた会館

福岡市佐賀県人会（金子宜嗣会長）は、7月7日午後1時から「はかた会館」（中央区薬院4丁目21-1）において、佐賀県人会「昭和59年度定期総会」を開催いたします。お誘いあわせをいたして、ぜひ、ご出席ください。お待ちしております。

総会では、金子宜嗣・佐賀県人会長

のあいさつについて、昭和58年度活動状況と決算報告、59年度活動方針と予算案などご審議いただきます。

このあと懇親パーティーでは、会員の名人芸大会や福引も楽しみです。みんなで、にぎやかに、ふるさとのことなど話しあいましょう。なお、会費は一人3,000円です。

昭和59年度収支予算(案)

自 昭和59年4月1日
至 昭和60年3月31日

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
前年度繰越金	652,239 ^円	通信印刷費	300,000 ^円
維持会費 (役員)	215,000	会 議 費	300,000
維持会費 (相談役)	400,000	機関誌発行費	800,000
維持会費 (維持会員)	990,000	慶 弔 費	150,000
協賛広告料	400,000	研 修 会 費	200,000
預金利息	20,000	年 次 総 会 補 助 費	700,000
		予 備 費	227,239
合 計	2,677,239	合 計	2,677,239

昭和58年度会計報告

自 昭和58年4月1日
至 昭和59年3月31日

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
前年度繰越金	865,846 ^円	通信印刷費	300,250 ^円
維持会費 (役員)	210,000	会 議 費	286,370
維持会費 (相談役)	410,000	機関誌発行費	670,000
維持会費 (維持会員)	822,000	慶 弔 費	93,200
協賛広告料	458,000	為替手数料	16,470
預金利息	22,608	事務用品費	13,430
総 別 会 費	687,000	総 会 費 用	1,054,985
新春懇親会 特別会費	980,000	新 春 懇 親 会 費 用	1,368,510
合 計(A)	4,455,454	合 計(B)	3,803,215
(A)-(B) 差引剰余金	652,239		

(繰越金内訳) 定期預金 400,000
普通預金 218,049
預金局 34,190
計 652,239